

令和2年9月4日（金）

## 「 いわて復興未来塾で紙芝居を披露しました 」

8月23日（日）に、大槌町文化交流センターおしゃっちにて、岩手県主催の「いわて復興未来塾」が開催されました。東日本大震災から間もなく10年となるうとしている今、事例発表や小槌川の水門の視察を通して、復興の現状と今後について考えるというイベントです。



本校からは、復興研究会が作成した防災紙芝居を、達増岩手県知事をはじめとする約50名の観衆の中で発表をおこないました。

参加した生徒たちは、「知事の前で発表するのは緊張したが、練習の成果を出し、落ち着いて発表できた。体験談を話してくれた方、涙を流した方もいて、伝えたい思いをしっかりと会場の人に届けることができた」という感想を話していました。



また、生徒たちは、他の参加者の発表を見たり水門見学に参加し、「いい学びの機会になった」とのことでした。生徒たちにとっても、学びの多い機会になりました。